記入日 2019 年 6 月 21 日

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 会社・団体名 | 株式会社 堀場製作所<br>英文名： HORIBA, Ltd. | | | |
| 技術・設備名 | 有害元素蛍光 X 線分析装置 MESA-50 | | | |
| 分類 | | （1）省エネルギー | | （5）水処理 |
| | | （2）新エネルギー | ○ | （6）土壌汚染防止・土壌改良 |
| | | （3）大気汚染対策 | | （7）スマートシティ |
| | | （4）循環経済 | | （8）その他 |
| 特徴（PRポイント） | 5 つのテクノロジーを搭載した新世代の蛍光 X 線分析装置。<br>・ Speedy：高性能 SDD（Silicon Drift Detector）検出器により測定時間を短縮。（当社比） 有害元素全般の測定効率向上。塩素も大気雰囲気中で分析可能。<br>・ Small：持ち運びできる A4 サイズのコンパクト設計。バッテリ内蔵型で充電すれば電源のない環境でも分析作業が可能。<br>・ Simple：液体窒素も真空ポンプも不要なシンプル設計。ランニングコストが抑えられ、しっかり省エネ。メンテナンスが最小限。<br>・ Smart：HORIBA が長年蓄積したデータ管理機能を搭載。合否判定機能、Excel®を利用したレポート機能も充実。インターフェースは日本語、英語、中国語に対応。<br>Safe：X 線を取り扱う装置のため、徹底的に安全に配慮。 | | | |
| 具体的な省エネ・環境効果、経済性 | シンプル設計により、ランニングコストが抑えられ、省エネにも貢献します。<br>ハロゲンフリーの対応も新たなテーマとなっておりますが、変化するお客様のニーズにお応えできる新しい分析環境をご提案いたします。 | | | |
| 概要・原理 | 土壌や食品の元素分析、リチウムイオン電池の研究開発・研究プロセスにおける分析評価を行うことができます。<br>ターゲット元素がパラジウムのため、塩素とピークが被ることがなく、好感度分析が可能となっています。<br>測定原理：エネルギー分散型蛍光 X 線分析法 | | | |
| 実績 | 中国向け約 500 台、世界で 800 台の販売実績があります。（2019 年 6 月時点） | | | |

| | |
|---|---|
| 中国での連絡先 | 担当者名： Yumei Pu<br>TEL： +86-10-8567-9966<br>E-mail：yumei.pu@horiba.com<br>〒100080<br>北京市海淀区中关村西区海淀东三街 2 号 欧美汇大厦(新东方南楼)12 层<br>堀場(中国)貿易有限公司 北京分公司 |
| 日本での連絡先 | 担当者名：林 奨<br>TEL： 03-6206-4726<br>E-mail：susumu.hayashi@horiba.com<br>〒101-0063<br>東京都千代田区神田淡路町二丁目 6 番 神田淡路町二丁目ビル |
| Web URL | http://www.horiba.com/jp/scientific/products-jp/x-ray-fluorescence-analysis/line-up/rohs-xrf-analysis/details/mesa-50-x-ray-fluorescence-analyzer-17703/ |